

## 竹原 正人 議員（代表質問）

### 1 滑川市の未来のために

- (1) 副市長としての決意を伺う。
- (2) 教育長としての決意を伺う。
- (3) DX推進本部の設置について
  - ア 6月6日付でDX推進本部が設置された。具体的な取組が全く見えない。どうしたいのか。
  - イ 今から（仮称）DX推進計画の策定となっているが、住基ネットワークシステム管理費の予算が2,200万円一般財源から計上されている。取組が拙速すぎないか。
  - ウ どの自治体もDXについて取り組んでいる。失敗しないためにも、議論を十分して、社会情勢を見極めながら進めていくべきと考えるが見解は。
- (4) カーボンニュートラルの実現に向けて
  - ア 以前より、北陸自動車道上り線有磯海サービスエリアにスマートインターチェンジの設置と水素ステーションの設置をしたらどうかと提案してきたが、本市としてどう捉えているのか。改めて問う。
  - イ カーボンニュートラルを唱えながら、なぜ市長専用車をアルファード・ハイブリットにしたのか。
  - ウ 議長車の更新について、どうなっているのか。
- (5) 庁用車の課をまたいだシェアについて、どのように考えているのか。

### 2 原油価格、物価高騰に対する支援について

- (1) 今回の支援の各予算の根拠は。
- (2) 支援の財源は、国の地方創生臨時交付金である。市の財源を上乗せして支援する気はないのか。
- (3) 子どもたちの学校給食の食材に対する支援は考えていないのか。

### 3 観光振興について

- (1) 滑川市内観光応援事業のクーポンを使える店舗を増やす努力をした結果が、今回の協力店なのか。
- (2) ふるさと龍宮まつりの花火協賛について、地元企業・個人からの協力は得られているのか。

### 4 コミュニティバス事業について

- (1) 自由乗降の試験運用が1年間実施されるが、利便性の検証などをどのように行っていくのか。
- (2) 以前の滑川市地域公共交通網形成計画と、今回作成する地域公共交通計画は何が違うのか。
- (3) 今後、年末年始の試験運用は考えていないのか。

## 中川 勲 議員（代表質問）

### 1 DX推進本部の設置について

- (1) 具体的にどのような事業をするのか、市民に分かりやすく説明を。
- (2) デジタル技術を活用することで、行政サービスの効率化・地域課題の解決につなげるとあるが、具体的にどのようなことか。

### 2 新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 3月、4月には、オミクロン株の猛威により、多くの感染者が出たが、対策はうまくいったのか。
- (2) 市民への感染予防に対する周知は行ったのか。また、発生した時点での対応は適切であったのか。
- (3) 今後の感染防止対策をどうするのか。

### 3 学校教育について

- (1) 土曜授業の廃止について、生徒や保護者の反応はどうであったか。また、学校、先生はどうであったか。
- (2) 中学校の部活について
  - ア 休日における部活動が、2025年度を目標に指導者を地域に移行させるとのことであるが、受け皿はあるのか。
  - イ 地域に移行させると部活動自体はどうなると思うか。
  - ウ 地域に移行させると経費もかかると思うが。

### 4 産業・観光について

- (1) 海洋深層水の利活用について
  - ア 現在の深層水・塩の年間販売量と金額はどれくらいか。
  - イ ガゴメコンブの養殖に海洋深層水が非常に有効であるとのことだ

が、滑川蒲鉾跡地で養殖に取り組んではどうか。  
ウ 全国的にも希少な海洋深層水を利用した施設タラソピアの利用促進に力を入れればと思うが。

(2) 観光船キラリンの運航における安全対策について

- ア 北海道知床観光船K A Z U 1 の沈没事故を踏まえ、何か対応されたのか。
- イ 今年度のほたるいか海上観光において、天候や波による欠航等があったのか。
- ウ 今後の観光船運航において、P Rと注意していくべきことは。

## 5 市有施設について

- (1) 屋内ゲートボール場の補修はしないのか。
- (2) 隣接する公園の手入れはしないのか。
- (3) 東福寺野自然公園の研修施設の改築や公園内施設などの改善案等について、検討しているのか。
- (4) みのお温泉やテニス村の運営や改善などについて検討は行っているのか。

## 水橋 真治 議員（一般質問）

### 1 スマートシティについて

- (1) なぜ、滑川市をスマートシティにしたいと思われたのか。スマートシティの実現によって、滑川市民の生活はどのように変わるのか。
- (2) スマートシティ実現のための具体的な取組はどのように行うのか。
- (3) スマートシティ実現のための課題として想定していることは何か。

### 2 交流・関係人口、移住・定住について

- (1) 現在の本市の人口を踏まえて、将来はどのくらいの人口増加を考えているのか。
- (2) 本市への交流人口、関係人口を増加させる具体的な取組はどのように行うのか。また、どのくらいの増加を目指す予定か。
- (3) 本市への移住・定住促進に向けて、どのような情報発信を強化して、若い世代に本市をアピールするのか。また、空き家の利活用をどのように工夫するのか。

### 3 子育て、教育について

- (1) 安心して子どもを産み育てることができるように、「産前・産後ケア環境の充実と、子育ての一環した支援体制強化」をどのように行うのか。
- (2) 「男性・女性を問わず積極的に子育てに携われる働き方改革実践企業の滑川市独自の顕彰を行う」とあるが、企業とどのように連携して行うのか。
- (3) 「デジタル化にあっても「ふるさと教育」を充実させ、滑川を愛する子どもたちを育てる」とあるが、どのように「ふるさと教育」を充実させていくのか。



## 尾崎 照雄 議員（一般質問）

### 1 教育DXについて

- (1) CDOとしての本市の教育DXに対する現状認識と今後の抱負を伺う。
- (2) 市長の施策の中に「ICT支援員を増員し、先生方と連携してICT教育の充実を図る」とあるが、真意を伺う。
- (3) 現在ICT支援員（コンピュータコーディネーター）が1名欠員で1名しかいないということだが、補充できたのか。
- (4) ICT支援員を公募しているというが、処遇はどうか。
- (5) 新入生に配付するタブレットの初期化作業時、トラブル発生で引き渡しが遅れたと聞くが、本来は教育委員会の職員の仕事ではないと思うが見解は。
- (6) 文部科学省のいうGIGAスクールサポーターはいるのか。
- (7) 文部科学省委託事業であるICT活用教育アドバイザー事業の活用を検討してはどうか。
- (8) 今後、教育委員の選任にあたっては、教育DXへの取組を考慮すべきと考えるが、市長の見解を伺う。
- (9) 教育委員会主催のキッズプログラミングスクールを開催してはどうか。

### 2 教師の働き方改革について

- (1) 教師用の校務パソコンは、ハイスペックのものが全員に配備されているのか。
- (2) 教師の校務のICT化の現状について
- (3) 外国人児童生徒への対応として、翻訳機器を活用してはどうか。

### 3 福祉について

- ・ ヤングケアラーへの支援を強化するため政府は2022年度から3年間で「集中取組期間」と定め、ヤングケアラーの実態調査や職員研修を進める自治体に財政支援を行う。本市の取組について伺う。

# 原 明 議員（一般質問）

## 1 農業の振興について

- (1) 令和4年 耕作農地の総面積、水稲作付面積・野菜の作付面積及び転作物面積について
- (2) 耕作放棄地の現状について
- (3) 豊かな農村づくり推進費について
- (4) 小麦、大豆の生産拡大に向けた取組について
- (5) スマート農業と支援について

## 2 行田公園について

- (1) 行田公園の管理と整備について
- (2) 花菖蒲園の育成と管理について

## 3 教育の振興について

- ・ 小中学生を対象に、感情や態度の好ましい表現や、問題解決と健全な意思決定、家族や友人との好ましい関係の強化など、ライフスキルを身につけることを目指してライオンズクラブがライオンズクエスト事業を推進している。市内小中学校での導入について見解を伺う。



## 青山 幸生 議員（一般質問）

### 1 滑川市のDX化推進について

- (1) DX推進本部の設置においてCDO補佐官を外部人材とした理由は何か。また委嘱する方は何が一番長けているのか。
- (2) 業務効率化を図るため、具体的にどのようなことから進めるのか。
- (3) 住基ネットワークシステム管理費として今定例会に計上されているが、来年3月からマイナンバーカードを利用した住民票の写しや印鑑証明書のコンビニ交付ができるようになる。PRについてはどのように考えているのか。
- (4) マイナンバーカードの普及促進が急務だと考えるが、現在の取得率と取得者数は。また、市内マイナポイントの取得者数は把握できているか。
- (5) マイナンバーカードの普及率を高めることで、(3)の交付件数が増えると思うが、滑川市独自のマイナンバーカード普及促進のアイデアはないか。
- (6) 今後のAIおよびRPAの導入についてはどのように考えているか。既にシステム化しているものとの互換性はどうか。
- (7) デジタル田園都市国家構想とのシナジー効果は。
- (8) 各種納税についてスマホでできるようにならないのか。
- (9) 市長の政策集には、市のDX化を進め、2025年にはスマートシティ化および脱炭素化の実現を目指す取組が記載されている。まずはEV充電スタンドを市庁舎駐車場に設置しないか。

### 2 キラリンについて

- ・ 滑川市のイメージアップキャラクター「キラリン」が少なくなっている。なぜか。



## 開田 晃江 議員（一般質問）

### 1 まちづくりについて

#### (1) まちづくり共創会議について

ア 15名程度で組織され、市民公募は3名程度、外部アドバイザーも予定とあるが、他はどのような人選を予定されているか。現在指導的立場にある市民の方も参加しなくては現状が分からないのでは。理想像会議では寂しい。

イ 会議を始める前にテーマごとのアンケートなど、事前調査が必要では。

ウ 7月以降8回程度と発表があったが、回数を決めないで、未来へつながる会議を推し進めてもらいたいが。

#### (2) 地域おこし協力隊の募集とあるが、都市部からの人材と聞いている。

現在、滑川市で活動されている方々や団体などとの関係はどのように考えているか。

ア 市の観光協会と協力して活動しているボランティアの皆さんが、一番の地域おこし隊員になるのではないか、見解は。

イ 福祉であったり、食育であったりいろいろな活動にもっと焦点をあて、協力隊がすばらしく市民は頑張る、ではやる気が薄れる。しっかり連携できる体制づくりを。

#### (3) （仮称）中滑川複合施設の利活用のためのワーキンググループが設置

されたと聞いている。にぎわいを作るための仕掛けがいると思うが、グループから出た意見をどのように活用するのか。

#### (4) 市民協働のまちづくりのための施策はとても大切だが、バラバラな取

組になればもったいない。専門のコーディネートは誰が行うのか。

### 2 健康について

- ・ タブレット教育が進むなか、児童・生徒の健康に問題はないか。

#### (1) 視力の低下、ドライアイ、姿勢、電磁波等の影響など、学校で調査は

されているか。

#### (2) 教育のなかに新しく導入された教材だが、逆に心配もあると思う。目

のストレッチや姿勢を正すことの必要性を学校現場で保健の時間を通じて指導すべきと考えるが、現状はどうか。今後の取組は。

### 3 環境について

- ・ 昨年10月ぐらいから、スポーツ・健康の森公園駐車場に車が放置されている。教育委員会に報告してあるが半年以上経っても処理されていない。ガラスが壊され、悪の温床にならないか心配である。
  - ア こういった事例はどの部署が担当するのか。
  - イ 環境美化条例に放置車の処理の項目はないのか。
  - ウ 個人の所有物だから触れられないのか。近隣の方からいつまで放っておくのかという苦情が寄せられているが。
  - エ 警察にも相談されていると思うが、行政代執行や危険だから処理する、との最終判断は誰がするのか伺う。

### 4 教育について

- (1) 高校生等学校生活支援事業の予算が計上されているが、高校生一人1万円支給の考えを伺う。
  - ・ 支給方法についてはどうするのか。
- (2) 西加積地区公民館の裏手に倉庫があったが老朽化のため撤去され、現在物置が2個設置してある。収納できなかった運動会や屋外の行事のための用具が公民館2階の多目的ホールにブルーシートを敷いて置いてある。
  - 公民館は、災害時には避難所となるため、場所の確保が必要不可欠と思う。今後どのように収納を考えるのか伺う。
  - 全てを収納するのにさらに2個の物置が必要であるとのこと。

## 安達 真隆 議員（一般質問）

### 1 滑川市の特産品や地域のブランディングについて

- (1) 提案理由に「滑川市の特産品や地域のブランディングを検討」とあるが、具体策はあるのか問う。
- (2) 滑川市には資源が少ないと思うが、何か新しい資源を開発する予定はあるのか。

### 2 滑川蒲鉾跡地について

- (1) 滑川蒲鉾跡地の利活用について、具体的な計画はあるか。
- (2) 県水産研究所の協力を得てウニの畜養など海洋深層水を使った取組をしてはどうか。
- (3) ウニの畜養は藻場の減少や海の磯やけを防ぐ目的にもつながるが、ぜひ試験的にでもやるべきではないか。
- (4) ウニの畜養実験により、漁業、農業、官民一体での滑川市ブランディング化を目指せないか問う。
- (5) 富山県では、まだこの海洋資源開発は試験的でもやっていないと思う。市として取り組むことで滑川SDGs未来都市計画につながるのではないか問う。

### 3 DX化推進について

- ・ 高齢者にも考慮し、地区公民館へ市役所と連動したパソコンやタブレット端末を配付してはどうか。

### 4 有害鳥獣被害について

- ・ 鳥獣被害防止総合対策交付金について問う。

- ア 申請から支払いまでの期間は。
- イ 支払いを前倒しできないか。

## 5 滑川中央線の街路樹について

- (1) 今回の補正予算でケヤキの木は何本くらい伐採の対象になるのか。
- (2) 今回の費用250万で賄いきれるのか。
- (3) 今後の景観維持について。

## 6 市道整備について

- ・ 県道黒川滑川線のバイパス整備を検討できないか。

## 谷崎 潤一 議員（一般質問）

### 1 小学校における新幹線遠足について

- ・ 新幹線遠足について
  - ア 新幹線遠足廃止におけるメリット・デメリットを具体的に問う。
  - イ 新幹線遠足再開について

### 2 中学校における部活動について

- ・ 地域連携部活動推進事業について
  - ア 進捗状況、スケジュールや対応について
  - イ 指導員の選定・講習について

### 3 自然災害対策について

- ・ 備蓄品目について
  - ア 備蓄燃料は備蓄庫に用意されているのか。
  - イ 備蓄庫を各地域に配置することについて検討されないか。

### 4 道路修繕について

- ・ 市道滑川・富山線について
  - 滑川警察署から魚躬区間の道路整備について、道路の劣化が著しいが、全面補修の予定はあるのか。



## 大浦 豊貴 議員（一般質問）

### 1 SDGs 未来都市について

- ・ 水野市長は市長提案理由において、自らマニフェストで示したSDGs 未来都市への実現に向けた各種施策を具現化できるよう、準備を進めてきたとされた。

「少子高齢化」「地方の人口減少」「地方経済の縮小」等の問題を放置しての国の経済成長はなく、持続的な発展・成長を目指すため、地方を活性化し、より多くの人々が安心して暮らせる社会を実現するという地方創生の目的が、SDGsが掲げる理念と合致することから、内閣府の2018年度からの経済・社会・環境の3側面の統合的取組において、新たな価値を創造する自治体が、SDGs 未来都市に選定されることとなる。

今後、SDGs 未来都市の選定に向け取り組まれるものだと認識しているが、その計画を問う。また選定されることにより得られるメリットは何か問う。

### 2 SDGs 推進について

- ・ SDGsの取組を推進するため、市民向け研修会・ワークショップの開催に関する予算案が提出されているが、計画にあたり、開催回数・参加人員、また、市民に何を感じていただくことを目的として掲げているのか。

### 3 まちづくり共創会議について

- ・ 意欲ある市民で構成される「まちづくり共創会議」を新たに設置し、スマートシティや子育て、教育分野について対話し、共に考え将来ビジョンを検討する。会議で出された提案については、第5次滑川市総合計画の見直しやSDGs 未来都市に向けた施策へ反映されると説明を受けているが、既に本市に数多くの任意による懇話会や会議体等が設置、開催されているなかで、その集約活用等を図ることなく、新たに設置する意義について問う。

#### 4 地域おこし協力隊について

- ・ 今定例会に、総務省が平成21年度から開始した地域おこし協力隊の募集等の予算案が提出されている。令和3年度の受け入れ自治体数は、1,085団体で、6,015名の隊員が活動しており、政府は隊員数を令和6年度には8,000人に増やすと目標を掲げている。令和元年度からは、活動前に一定期間（2泊3日以上）、地域協力活動を体験しながら受け入れ地域とのマッチングを図ることのできる「おためし地域おこし協力隊」、令和3年度からは実際の活動や生活がよりイメージできるよう、2週間から3カ月の、実際の協力隊と同様の活動に従事する「地域おこし協力隊インターン」が創設され、本市では「おためし地域おこし協力隊」の募集等を実施すると説明された。市長提案理由では、魅力の掘り起こしや地域課題の解決・地域力強化を図るとあるが、今回の制度運用含め、ビジョンを問う。

#### 5 空き家対策推進事業について

- ・ 空き家対策推進事業費として居住体験を通じた課題発見事業等の実施が計画されている。本市の空き家対策推進の目的は、まちなかの住民生活環境の保全を重点にしていると認識している。本市財政計画において、これまで各種事業計画の予算について国や県の有利な補助活用が図られてきたと考えるが、今事業の提出予算案では、一般財源による繰り出しである。居住体験を通じた課題発見事業は、総務省の実施する補助を活用し、地域課題と結びつけることができないか見解を問う。

#### 6 スポーツ振興について

- ・ スポーツ・健康の森公園の陸上競技場グラウンドが芝生修繕整備のため、5月2日から現在までも使用制限がかかっている。陸上競技場はスポーツ施設としてのニーズが高く、市内外から利用者が多い。可能な限り使用制限期間を設けることなく施設運営していただきたいが、稼働率が高ければ各所傷みが発生し修繕が伴う。年間維持管理費には修繕は含まないものとされているが、適切な整備を可能とするためには現状維持では不可能と考える。これまで以上に施設の利用促進を図り、スポーツ振興によるまちづくりへ結び付けていく考えはあるのか見解を問う。

## 7 中央線のケヤキ倒伏について

- 5月上旬に滑川中央線の中央分離帯にあるケヤキが倒木し、事故なく即時撤去されたが、中央線街路樹約170本の樹木について調査が実施され、今定例会においては、道路補修費として点検・伐採の補正予算案が提出されている。しかし、今回の倒伏調査での課題は、市道で唯一高木が並び、緊急車両が高い可能性で通行する中央線において、倒伏するまで点検や対策がなされなかったことだと考えるが見解を問う。また、年間維持管理業務において委託事業者と業務範囲に関し調整が必要ではないか。

## 8 公共工事発生残土について

- これまで公共残土の有効活用を図り、千鳥スキー場の盛土による整形を実施されてきたが、4月末頃以降は残土搬入を中止した。計画に沿った一定量の搬入終了によるものなのか、あるいは湧水対策や土砂流出防止提の安全対策を講じてきたなかでも、災害等の未然防止として計画量前に搬入を終了したのか。今後の公共残土については処分になるとのことだが、「リサイクル原則化ルール」により、発生土の受入れ先を具体的に指定する指定処分を徹底されるか。

## 9 中山間地域民間開発について

- 現在、民間事業所により大林地内でグランピング施設4棟の建設が行われており、今後、大日・千鳥地内の土地を購入し事業展開される計画だと聞いている。中山間地域の活性化だけでなく、本市の新たな魅力創出・経済発展の一助として期待されるが、中山間地域における総合計画や公共整備等においても事業展開に注視しつつ、計画の見直し等図る必要性について見解を問う。



## 吉森 真人 議員（一般質問）

### 1 滑川SDGs及び滑川版スマートシティについて

#### (1) 滑川SDGsについて

- ア SDGs未来都市に向けた具体的な課題やそれに対する持続可能な取組（事業）についてどう考えているのか。
- イ SDGs未来都市にむけた具体的なスケジュールを問う。（資料でも示していただきたい）
- ウ 滑川独自の民間企業や団体との連携について問う。

#### (2) 滑川版スマートシティについて

- ア 滑川市のDX推進における方針や背景が示されているのか問う。
- イ 高齢者にも配慮したDX推進になっているか問う。
- ウ 地域の回覧板等のデジタル化の推進について問う。

### 2 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について

- (1) コロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策として農業者、漁業者、宿泊業者、タクシー事業者に支援金を出されるが、この業種に絞った理由を問う。
- (2) 今後の他の業種への支援はないのか。
- (3) 高校生等学校生活支援事業として1万円を支援する意図を明確にしたい。
- (4) 高校生等学校生活支援事業の具体的な対応方法について、及び所得制限について問う。

### 3 学校教育について

#### (1) 不登校児童、生徒について

- ア 現在の各小中学校の不登校の人数について問う。
- イ 不登校児童生徒への対応方法はどのように行っているか。（社会的

自立支援や学校復帰支援)  
ウ 不登校児童生徒及び感染症等長期休養へのICT教育の活用について問う。

- (2) コンピュータコーディネーターについて
  - ア 本年度の活動予定および実施報告について問う。
  - イ 人員数に対して問う。
- (3) 学校行事の再開状況と感染症対策について問う。

#### 4 にぎわいの創出について

- (1) (仮称)中滑川複合施設について
  - ア 現時点での完成とオープン予定時期を市民皆様に明示してほしい。
  - イ 施設利活用ワーキンググループの目的と具体的な今後のスケジュールを問う。
- (2) 各地区や各町内における行事等の開催状況について問う。

## 岩城 晶巳 議員（一般質問）

### 1 スポーツ施設を活用した市の活性化について

- ・ 滑川市においては公的なサッカー場が5面、野球場が3面と他市が羨むほど充実した施設が整備されている。もっと活用して市の活性化につなげられないか。

- (1) 小学生、中学生などの全国大会や、各種大会を誘致すべきと考えるが。
- (2) 滑川市が発祥地といえるような、独自の大会開催の検討も必要と思うが。

### 2 社会インフラ整備について

- (1) 市道宮窪大島線の拡幅工事については四ツ屋地内で整備が停滞して10年が経つ。地元からも、残りの整備要望が出ているが、当局の考えは。
- (2) 市内の踏切については、現在、第一坪川踏切が整備中だが、追分踏切と第二四ツ屋踏切については未整備となっている。通学路にもあたることから、早期整備が必要と考えるが、所見を伺う。
- (3) あいの風とやま鉄道開設当時は、滑川でも新駅構想（(仮称)ウエスト滑川）があったがこれは消滅したのか。

### 3 歴史的価値のある建築物について

- ・ 四ツ屋町内に築250年以上となる建造物がある。かつて富山県が新川県と称されていたころ、現在の魚津に県庁が設置され、この建物が県議会議場とされていたという。備品や資料等がそのまま聞くが、県と協力して調査研究してはどうか。

### 4 学校・地区公民館の行事について

- ・ コロナ禍により、この2年余り、学校行事・公民館活動が自粛され、

停滞している。国・県は観光などに積極的になってきているが、各町内における行事等は依然として自粛傾向となっている。これは地域コミュニティの中心である、学校・地区公民館の行事等が通常に戻らないからではないのか。感染症に気をつけつつ、少しずつ再開に向け検討するよう要請してはどうか。

## 高川 正樹 議員（一般質問）

### 1 空き家対策について

- (1) 先日の強風における空き家に対する被害について伺う。
- (2) 台風を含め、先日のような強風は、これからも年に何回かあると思われるが、今後の対応について伺う。
- (3) 隣接する住民や地元町内会などから相談を受けている空き家について、市としてどのように対応しているか伺う。

### 2 屋外広告物について

- (1) 先日の強風における屋外広告物の被害で、破損した看板がたくさんあった。所有者等の責任もあると思うが、市としてはどのように対応しているか伺う。
- (2) 案内看板が古くなって、表示されている文字が見えなくなっているものもある。市としてどのように考えているか伺う。
- (3) スクールゾーンを示した看板の管理はどこが行っているか伺う。
- (4) 看板を設置した事業者が廃業等でいなくなっている場合、その管理はどのように行っているか伺う。

### 3 日医工スポーツアカデミーについて

- (1) 人工芝の張替え工事は、どのようなスケジュールで行われるか伺う。
- (2) 古い人工芝の処分には費用が必要であると思われるが、各種団体や町内会から要望があれば譲り渡すことは可能か伺う。
- (3) 富山県民の方が平日の午前中に利用した場合、料金が無料となるとの周知が行われたが、これまでPRが足りなかったように思われる。利用実績について伺う。



## 古沢 利之 議員（一般質問）

### 1 温暖化対策について

- (1) 「第3次滑川市地球温暖化対策実行計画」の取組状況はどうか。
- (2) 努力義務とされている「区域施策編」の作成は予定しているか。

### 2 「地域医療構想」について

- ・ 厚生連滑川病院も名指しされた「地域医療構想」による公立・公的病院の再編だったが、厚生労働省は令和4年3月に「病床の削減や統廃合ありきではなく」と事実上軌道修正した。これをどう受け止めるか。今後の対応は。

### 3 学校給食費について

- ・ 食材の高騰による学校給食の量、質の維持が心配されている。他市町の給食費をめぐる動きも耳にするが、本市はどう考えているか。見解を問う。

### 4 生活保護について

- (1) 昨年3月に生活保護の取り扱いについて質問した。従来と一部扱いが変わったと認識している。市のホームページの表現は2018年2月の表記になっているが、変更する必要はないか。
- (2) 昨年の変更を、関係機関、関係者（社会福祉協議会、民生委員の方など）と認識を共有しているか。